

2017年9月20日(水)

継続は力・感動。ビッグコミックオリジナル(月2回発売)に掲載の
ジョージ秋山作「浮浪(はぐれ)雲」、連載44年、1039話で完結

開倫塾

塾長 林明夫

1. 足利市出身の劇作家、ジョージ秋山氏が、ビッグコミックオリジナル(月2回発売)に掲載していた、幕末の品川宿を描いた「浮浪(はぐれ)雲」が、連載44年間を経て、1039回の今週号で最終回を迎えました。
2. 私の友人で、ジョージ秋山氏と中学の同級生から、ジョージ秋山氏のことをよくお聞きしていたため、古くからの知り合いのような気がしてならず、この「浮浪雲」を含め、ジョージ秋山氏の作品はほとんど読ませて頂きました。
3. 同じく足利市出身の書家、相田みつを先生がお元気なころ、散歩なさっている姿をよくお見かけしたことがあります。ジョージ秋山氏と相田みつを氏に共通しているのは、仏教の教えを作品のベースにしていることです。「浮浪雲」の最終回などは、まるで「色即是空、空即是色・・・」という般若心経が聞こえてくるようです。
4. 継続は力・感動です。44年間にわたる月2回の連載は素晴らしいと考えます。
5. ちなみに、ビッグコミックオリジナルには、栃木県を舞台にした2つの作品が連載中です。その1つは、鹿沼カントリーを舞台にプロゴルファーを描いた、坂田信弘作の「風の大地」(651回連載中)です。
6. もう1つは、宇都宮市内の高校を舞台に単身赴任で活躍中の高校野球部監督を描いた、市田実作の「ナツカツ」(54回連載中)です。
7. ビッグコミックオリジナルに掲載の作品は、どれもコミック界の頂点を極めつつある作家の渾身の作品ばかりです。「釣りバカ日記」や「深夜食堂」、「人間交差点」、「黄昏流星群」をはじめ、その多くが映画やTVの原作になっています。
8. 江戸時代の浮世絵をはるかにしのぐ作品も多く、注意深く読んでみると、最近の作品にはAIやIoTのテーマも数多く入り、内容がどんどん深化しています。

ご参考まで。

2017年9月20日(水) 8時29分